




Dell EMC OpenManage Integration with ServiceNow バージョン 1.0

インストールガイド

メモ、注意、警告

 **メモ:** 製品を使いやすくするための重要な情報を説明しています。

 **注意:** ハードウェアの損傷やデータの損失の可能性を示し、その危険を回避するための方法を説明しています。

 **警告:** 物的損害、けが、または死亡の原因となる可能性があることを示しています。

© 2019 Dell Inc. その関連会社。All rights reserved. Dell、EMC、およびその他の商標は、Dell Inc. またはその子会社の商標です。その他の商標は、それぞれの所有者の商標である場合があります。

1 Dell EMC OpenManage Integration with ServiceNow の概要	4
2 OpenManage Integration with ServiceNow のインストール	6
インストールの必要条件.....	6
互換性マトリックス.....	6
必要なユーザー権限.....	7
MID サーバーのインストールおよび設定.....	8
OpenManage Integration with ServiceNow のダウンロード.....	8
ServiceNow インスタンスにアップデートセットをアップロードして、ServiceNow に OpenManage Integration をインストールする.....	9
MID サーバーへの OpenManage Integration connector.JAR の展開.....	10
3 ServiceNow からの OpenManage Integration アプリケーションの削除	11
4 追加リソース	12
5 Dell EMC サポート サイトからのドキュメントへのアクセス	13
6 Dell EMC へのお問い合わせ	14

Dell EMC OpenManage Integration with ServiceNow の概要

Dell EMC OpenManage Integration with ServiceNow は、エンタープライズレベルの組織がそのサービスと運用管理プロセス間のギャップを埋めることで、ビジネスクリティカルな運用の効率を向上できるよう支援します。これは、ServiceNow プラットフォーム内のネイティブアプリケーションであり、OpenManage Enterprise (インフラストラクチャ管理機能) と ServiceNow (サービスおよび運用管理機能) の間にシームレスなインターフェイスを提供します。OpenManage Enterprise は、1対多のシステム管理コンソールで、PowerEdge モジュラーインフラストラクチャ、ラック、タワーサーバーに包括的で統一されたライフサイクル管理を実現します。OpenManage Integration は、OpenManage Enterprise と ServiceNow 間でデバイスインベントリ情報とイベントを転送する自動化機能を提供します。これにより、サービス管理チームは、ビジネスサービスと IT インフラストラクチャの正常性に影響を与える問題を迅速に検出、診断、解決することができます。

また、OpenManage Integration with ServiceNow は SupportAssist Enterprise と統合されており、ServiceNow インスタンス内から Dell EMC サポートチームに対して開かれているサポートケースを表示し、追跡できます。SupportAssist Enterprise は、ハードウェアの問題が実際に発生する前にプロアクティブに検出し、テクニカルサポートチームに PowerEdge サーバー、ストレージ、ネットワークデバイスについて警告するアプリケーションです。この統合により、運用およびサービス管理チームは PowerEdge サーバーに対して生成されたテクニカルサポートチケットを管理し、インシデントから解決までのチケットの進捗状況を追跡できます。

Dell EMC OpenManage Enterprise

OpenManage Enterprise は、Dell EMC サーバ、シャーシ、ストレージ、エンタープライズネットワーク上のネットワークスイッチの包括的なビューを提供するシステム管理および監視アプリケーションです。Web ベースの 1対多システム管理アプリケーションである OpenManage Enterprise には、次のような機能があります。

- ・ データセンター環境でのデバイスの検出および監視。
- ・ デバイスのグループ化とデバイスの管理。
- ・ ハードウェアインベントリおよびコンプライアンスレポートの表示
- ・ デバイスの正常性の監視。
- ・ デバイスファームウェアバージョンの管理、およびシステムアップデートとリモートタスクの実行。
- ・ システムアラートおよびアラートポリシーの表示と管理。

OpenManage Enterprise の詳細については、Dell.com/OpenManageManuals を参照してください。

Dell EMC SupportAssist Enterprise

SupportAssist Enterprise は、Dell EMC サーバー、ストレージ、ネットワークデバイスのテクニカルサポートを自動化します。デバイスを監視し、発生する可能性のあるハードウェアの問題をプロアクティブに検出します。ハードウェアの問題が検出されると、SupportAssist Enterprise はテクニカルサポートのサポートケースを自動的に開き、Eメール通知を送信します。

SupportAssist Enterprise の詳細については、Dell.com/ServiceabilityTools を参照してください。

OpenManage Integration with ServiceNow の主な機能

- ・ ネイティブの ServiceNow アプリケーションのサポート : OpenManage Integration with ServiceNow は、ServiceNow インスタンスにインストールして展開できます。
- ・ OpenManage Enterprise の統合
 - ・ CMDB 統合 :
 - ・ OpenManage Enterprise から ServiceNow Configuration Management Database (CMDB) への PowerEdge サーバーインベントリの定期的およびオンデマンド同期。
 - ・ OpenManage Enterprise から ServiceNow CMDB にインポートされたすべての PowerEdge サーバーの構成アイテム (CI) の自動作成。
 - ・ イベント管理とインシデント管理の統合 :
 - ・ OpenManage Enterprise から ServiceNow インスタンスへのイベントの定期的およびオンデマンド同期。
 - ・ ServiceNow のサーバー CI とのイベント (重要および警告) およびアラートの自動マッピング。
 - ・ 重要および警告アラートに対するインシデントの自動作成。

- ・ SupportAssist Enterprise の統合 : 監視対象サーバーの SupportAssist Enterprise から ServiceNow インスタンスにサポート ケースをインポートし、対応するサポート ケースのインシデントを自動的に作成します。
- ・ OpenManage Enterprise および SupportAssist Enterprise アプリケーションによって提供される REST API を使用して、OpenManage Integration はサーバー インベントリ情報、イベント、Dell EMC サポート ケースを取得します。

OpenManage Integration with ServiceNow のインストール

OpenManage Integration を ServiceNow インスタンスにインストールするには、次の手順を実行します。

- ・ Dell EMC サポート サイトから OpenManage Integration インストーラー パッケージをダウンロードします。
- ・ OpenManage Integration アップデート セットをアップロードして、OpenManage Integration をインストールします。
- ・ MID サーバーに connector.jar ファイルを展開し、OpenManage Enterprise および SupportAssist Enterprise からインベントリー情報、アラート、Dell EMC サポート ケースを取得します。
- ・ ServiceNow で OpenManage Enterprise と SupportAssist Enterprise のインスタンスを設定します。

トピック：

- ・ [インストールの必要条件](#)
- ・ [互換性マトリックス](#)
- ・ [必要なユーザー権限](#)
- ・ [MID サーバーのインストールおよび設定](#)
- ・ [OpenManage Integration with ServiceNow のダウンロード](#)
- ・ [ServiceNow インスタンスにアップデート セットをアップロードして、ServiceNow に OpenManage Integration をインストールする](#)
- ・ [MID サーバーへの OpenManage Integration connector.JAR の展開](#)

インストールの必要条件

OpenManage Integration with ServiceNow のインストールを開始する前に、次の前提条件が満たされていることを確認してください。

- ・ サポート対象の ServiceNow インスタンスのバージョンが使用できる。
- ・ MID サーバーがエンタープライズ環境にインストールされ、設定されている。
- ・ OpenManage Enterprise がエンタープライズ環境にインストールおよび設定されており、PowerEdge サーバーが OpenManage Enterprise で検出および監視されている。
- ・ SupportAssist Enterprise がエンタープライズ環境にインストールおよび設定され、OpenManage Enterprise のデバイスが SupportAssist Enterprise に追加されている。
- ・ ServiceNow での監視を有効にするために、OpenManage Integration with ServiceNow をサポートする Dell EMC ライセンスがターゲット PowerEdge サーバーにインストールされている必要がある。詳細については、『*Dell EMC OpenManage Integration with ServiceNow ユーザーズ ガイド*』の「OpenManage Integration with ServiceNow のライセンス要件」セクションを参照してください。
- ・ ServiceNow のユーザーは、ServiceNow で OpenManage Integration をインストールおよび設定するためのユーザー権限を持っている必要がある。

互換性マトリックス

表 1. 互換性マトリックス

サポート対象ソフトウェア、オペレーティングシステム、ハードウェア

ServiceNow リリース	London。「 https://www.servicenow.com/ 」を参照してください。
Dell EMC OpenManage Enterprise	3.2 以降
Dell EMC SupportAssist Enterprise	2.0 以降
ブラウザ	ServiceNow でサポートされているブラウザの詳細については、 https://www.servicenow.com/ で ServiceNow のマニュアルを参照してください。

サポート対象ソフトウェア、オペレーティング システム、ハードウェア

- オペレーティング システム - MID サーバーを展開および設定します。
- Microsoft Windows Server 2012 R2
 - Windows Server 2016

PowerEdge サーバー

メモ: ServiceNow での監視には、ServiceNow との統合をサポートする Dell EMC ライセンスが、ターゲット PowerEdge サーバーにインストールされている必要があります。

- OpenManage Integration with ServiceNow を使用して管理されているサポート対象の PowerEdge サーバーの詳細については、次を参照してください。
- 『Dell EMC OpenManage Enterprise Support Matrix』(Dell EMC OpenManage Enterprise サポート マトリックス) の「Supported Dell EMC PowerEdge servers」(サポート対象の Dell EMC PowerEdge サーバー) セクション (Dell.com/OpenManageManuals)。
 - 『SupportAssist Enterprise Support Matrix』(SupportAssist Enterprise サポート マトリックス) の「Supported servers」(サポート対象サーバー) セクション (Dell.com/ServiceabilityTools)

必要なユーザー権限

OpenManage Integration with ServiceNow アプリケーションは、ServiceNow インスタンスに次のユーザー ロールのセットをインストールします。

- x_317119_omisnow.OMISNOW Operator (OpenManage Integration オペレーター ロール)。
- x_317119_omisnow.OMISNOW User (OpenManage Integration ユーザー ロール)。

適切なロールと権限が ServiceNow ユーザーに割り当てられており、OpenManage Integration with ServiceNow アプリケーションが使用できることを確認します。必要に応じて、ServiceNow で追加ユーザーを作成し、そのユーザーに OpenManage Integration オペレーター ロールとユーザー ロールを割り当てることができます。

表 2. 必要なユーザー権限

OpenManage Integration with ServiceNow の機能	ServiceNow 管理者	OpenManage Integration with ServiceNow オペレーター	OpenManage Integration with ServiceNow ユーザー
ServiceNow への OpenManage Integration with ServiceNow アップデートセットのアップロード	許可	未許可	未許可
OpenManage Integration with ServiceNow の connector.jar を MID サーバーに展開する	許可	未許可	未許可
OpenManage Enterprise 接続プロファイルの作成	許可	許可	未許可
SupportAssist Enterprise 接続プロファイルの作成	許可	許可	未許可
OpenManage Enterprise からのサーバー インベントリー詳細の取得	許可	許可	未許可
OpenManage Enterprise からのすべてのサーバー イベントの取得	許可	許可	未許可
SupportAssist Enterprise からのケースの取得	許可	許可	未許可
ServiceNow でのアプリケーション ログの表示	許可	未許可	未許可

OpenManage Integration with ServiceNow の機能	ServiceNow 管理者	OpenManage Integration with ServiceNow オペレーター	OpenManage Integration with ServiceNow ユーザー
インベントリおよびイベント収集間隔のスケジュール	許可	許可	未許可
OpenManage Enterprise から取得されたイベントに対して作成されたアラートとインシデントの表示	許可	許可	許可
アラートとインシデントの更新	許可	許可	未許可
アラート管理ルールの変更	許可	該当なし	該当なし
ServiceNow からの OpenManage Integration アプリケーションの削除	許可	未許可	未許可

MID サーバーのインストールおよび設定

OpenManage Integration with ServiceNow では、管理、計装、検出 (MID) サーバーをデータセンターにインストールして設定する必要があります。MID サーバー (基本的には Java アプリケーション) は、ローカル ネットワーク内のサーバー上で Windows サービスまたは UNIX デーモンとして実行されます。MID サーバーにより、ServiceNow インスタンスと OpenManage Enterprise/SupportAssist Enterprise アプリケーション間の情報 (デバイス インベントリ、アラート、オープン サポート ケースの詳細) の通信と交換を容易に実行できます。MID サーバーがデータセンター ネットワークを介して OpenManage Enterprise アプリケーションと SupportAssist Enterprise アプリケーションにアクセスできることが重要です。

MID サーバーをインストールするには、MID サーバー ユーザーを設定し、ServiceNow でユーザー ロールを割り当ててから、次のいずれかの方法で MID サーバーをインストールします。

- ・ Windows サービスとして。
- ・ Windows システム上の単一の MID サーバーとして。

データセンターでの MID サーバーのダウンロード、インストール、設定の詳細については、<https://www.servicenow.com/>で ServiceNow マニュアルを参照してください。

OpenManage Integration with ServiceNow のダウンロード

Dell EMC PowerEdge サーバのサービスタグを手元に置いておきます。デルサポート用 Web サイトのすべてのサポートにアクセスするには、サービスタグを使用することをお勧めします。これにより、適切なバージョンのソフトウェアをプラットフォームにダウンロードすることができます。

OpenManage Integration with ServiceNow インストーラー パッケージをダウンロードするには、次の手順を実行します。

1. Dell.com/support にアクセスしてください。
2. 次のいずれかの手順を実行します。
 - ・ Dell EMC PowerEdge サーバのサービス タグを入力し、[検索] を選択します。
 - ・ [すべての製品を参照] [サーバー] [PowerEdge] を選択し、PowerEdge サーバのモデルを選択します。
3. サーバのサポートページで、**ドライバおよびダウンロード** を選択します。
4. カテゴリ リストから、**システム管理** を選択します。
サポート対象の OpenManage Integration with ServiceNow のバージョンが表示されます。
5. 次のいずれかのアクションを実行して、ファイル システムにインストーラー パッケージをダウンロードします。
 - ・ **ダウンロード** をクリックします。
 - ・ チェック ボックスを選択して、ソフトウェアをダウンロード リストに追加し、[**ダウンロード済みの選択ファイル**] をクリックします。

ダウンロードした.tar.gz ファイルには、アップデートセット (.xml ファイル)、connector.jar ファイル、readme ファイル、インストール ガイドが含まれています。ServiceNow インスタンスへの OpenManage Integration アプリケーションのインストールの詳細については、「[OpenManage Integration with ServiceNow のインストール](#)」を参照してください。

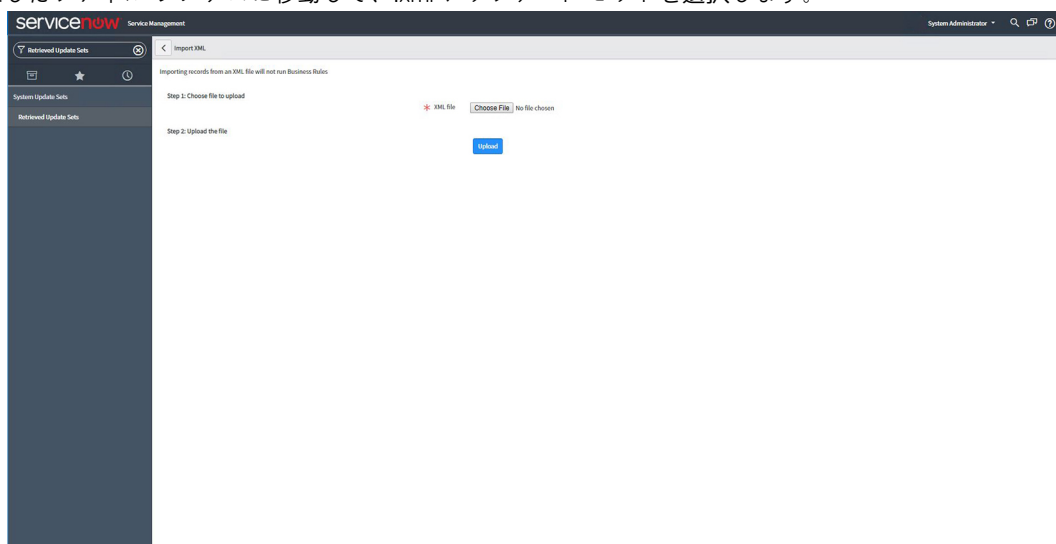
ServiceNow インスタンスにアップデートセットをアップロードして、ServiceNow に OpenManage Integration をインストールする

アップデートセットを ServiceNow インスタンスにアップロードする前に、次のことを確認します。

- ・ ServiceNow ユーザーに必要なユーザー権限があること。「[必要なユーザー権限](#)」を参照してください。
- ・ Dell EMC サポート サイトから OpenManage Integration with ServiceNow インストーラー ファイルをダウンロードして解凍していること。詳細については、「[OpenManage Integration with ServiceNow のダウンロード](#)」を参照してください。

OpenManage Integration with ServiceNow アップデートセットを ServiceNow インスタンスにアップロードするには、次の手順を実行します。

1. ServiceNow インスタンスで、ナビゲーション フィルターに「System Update Sets」と入力し、[**取得したアップデートセット**] を選択します。
[**取得したアップデートセット**] ページが表示されます。
2. [**関連リンク**] で、[**XML からアップデートセットをインポートする**] をクリックします。
3. [**XML のインポート**] ページで、[**ファイルの選択**] をクリックし、OpenManage Integration with ServiceNow のインストーラー ファイルを解凍したファイル システムに移動して、.xml アップデートセットを選択します。



4. **アップロード** をクリックします。
アップロードが正常に完了すると、アップデートセットが [**取得したアップデートセット**] ページにリストされ、状態列の下に [**ロード済み**] と表示されます。
5. [**名前**] 列で、[**Dell EMC OpenManage Integration アップデートセット**] をクリックし、右上隅にある [**アップデートセットをプレビュー**] をクリックします。
[**アップデートセットのプレビュー**] ダイアログ ボックスに進行状況が表示されます。
メモ: アップデートセットのプレビュー中にエラーが発生した場合、すべてのエラーを選択し、[**選択した行のアクション**] で、[**リモートアップデートの承諾**] をクリックします。
6. ServiceNow インスタンスに対してアップデートセットの変更を確定するには、右上隅にある [**アップデートセットを確定**] をクリックします。
[**アップデートセットの確定**] ダイアログ ボックスに進行状況が表示されます。正常に完了すると、アップデートセットの状態フィールドが [**確定済み**] に更新されます。

アップロードされたアップデートセットは、[**システム アップデートセット**] [**取得したアップデートセット**] の下に一覧表示されます。アップデートセットの転送方法の詳細については、<https://www.servicenow.com/> で ServiceNow マニュアルを参照してください。

MID サーバーへの OpenManage Integration connector.JAR の展開

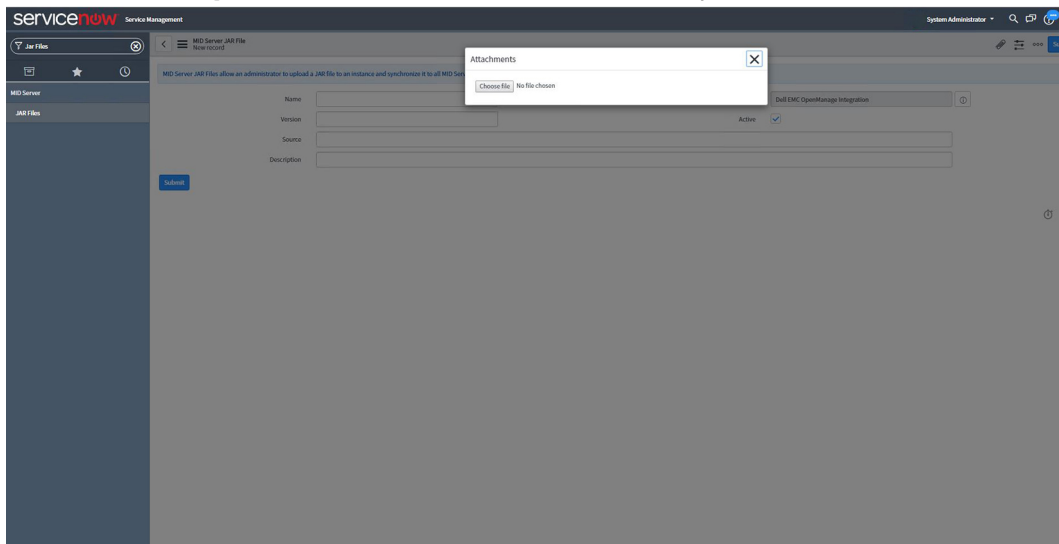
OpenManage Enterprise と ServiceNow 間での通信を有効にするには、管理、計装、検出 (MID) サーバーに connect.jar を展開する必要があります。

MID サーバーに connector.jar を配置する前に、次の点を確認してください。

- ・ ServiceNow ユーザーに必要なユーザー権限があること。「[必要なユーザー権限](#)」を参照してください。
- ・ お使いの環境に MID サーバーがインストールされ設定されていること。
- ・ Dell EMC サポート サイトから OpenManage Integration with ServiceNow インストーラー ファイルをダウンロードして解凍していること。詳細については、「[OpenManage Integration with ServiceNow のダウンロード](#)」を参照してください。

OpenManage Integration connector.jar ファイルを展開するには、次の手順を実行します。

1. ServiceNow インスタンスで、ナビゲーション フィルターに「MID Server」と入力し、[**JAR ファイル**] モジュールを選択します。
2. **新規** をクリックします。
3. 右上隅で、[**添付ファイルの管理**] アイコンをクリックし、Dell EMC connector.jar ファイルをアップロードします。



4. インポートした connector.jar ファイルの名前を入力して、[**送信**] をクリックします。
5. ナビゲーション フィルターに「MID Server」と入力し、[**サーバー**] モジュールを選択します。
6. [**名前**] 列で MID サーバーを選択し、[**関連リンク**] で [**MID の再起動**] を選択します。
MID サーバーが正常に再起動すると、そのステータスが [**停止**] から [**起動**] に変わります。

これで、MID サーバーに Dell EMC connector.jar ファイルが展開されます。

ServiceNow からの OpenManage Integration アプリケーションの削除

前提条件：

ServiceNow ユーザーに必要なユーザー権限があること。「[必要なユーザー権限](#)」を参照してください。

ServiceNow のアプリケーションの範囲を次のように変更する必要があります。

- ・ イベント、アラート、インシデントなどの事前定義済みレコードを削除するグローバルなアプリケーションの範囲。
- ・ OpenManage Integration を削除するための Dell EMC OpenManage Enterprise アプリケーションの範囲。

ServiceNow インスタンスのアプリケーションの範囲の変更の詳細については、<https://www.servicenow.com/> で ServiceNow のマニュアルを参照してください。

OpenManage Integration アプリケーションを ServiceNow から削除するには、次の手順を実行します。

1. ServiceNow インスタンスからデバイス用に作成された関連する OpenManage Integration のアラート、イベント、インシデントの削除を有効にするには、次のアクションを実行します。
 - a) ナビゲーションフィルターで「System Definition」と入力し、[タブレット] を選択します。
 - b) アラートの場合は、em_alert を検索して、[アラート] を選択し、[アプリケーションへのアクセス] タブで、[削除可能] を選択して、[アップデート] をクリックします。
 - c) イベントの場合は、em_event を検索して、[イベント] を選択し、[アプリケーションへのアクセス] タブで、[削除可能] を選択して、[アップデート] をクリックします。
 - d) インシデントの場合は、incident を検索して、[インシデント] を選択し、[アプリケーションへのアクセス] タブで、[削除可能] を選択して、[アップデート] をクリックします。
2. connector.jar ファイルの削除を有効にするには、次のアクションを実行します。
 - a) ナビゲーションフィルターで「System Definition」と入力し、[タブレット] を選択します。
 - b) [名前] フィールドで、ecc_agent.jar を検索し、[MID サーバー JAR ファイル] を選択します。
 - c) [アプリケーションへのアクセス] タブで、[削除可能] を選択し、[アップデート] をクリックします。
3. ServiceNow から OpenManage Integration アプリケーションを削除するには、「System Applications」と入力し、[アプリケーション] で [Dell EMC OpenManage Integration] を選択します。
4. [すべてのレコードを削除] をクリックして、アラート、イベント、インシデント、connector.jar ファイルを削除します。
5. ナビゲーションフィルターで、「System Update Sets」と入力し、[ローカル アップデート セット] を選択します。
6. [Dell EMC OpenManage Integration] を選択し、[バック アウト] をクリックして OpenManage Integration アプリケーションを削除します。

メモ: バックアウト操作に失敗した場合は、[閉じる] をクリックします。バックアウトの問題をすべて選択して、[選択した行のアクション] > [現在の状態を保持] をクリックします。[バック アウト] 再度クリックして、ServiceNow から OpenManage Integration を削除します。

OpenManage Enterprise の接続プロファイル、SupportAssist Enterprise の接続プロファイル、OpenManage Enterprise から取得したサーバー詳細が、ServiceNow インスタンスから削除されます。

追加リソース

表 3. 追加リソース

文書	説明	入手先
<i>Dell EMC OpenManage Integration with ServiceNow ユーザーズガイド</i>	OpenManage Integration with ServiceNow の使用方法とトラブルシューティングに関する情報が記載されています。	<ol style="list-style-type: none"> 1. Dell.com/OpenManageManuals にアクセスします。 2. [Dell EMC OpenManage Integration with ServiceNow] をクリックし、必要なアプリケーションのバージョンを選択します。 3. マニュアルおよび文書 をクリックして、該当のドキュメントにアクセスします。
<i>Dell EMC OpenManage Integration with ServiceNow リリースノート</i>	OpenManage Integration with ServiceNow の新機能、既知の問題、回避策に関する情報が記載されています。	<ol style="list-style-type: none"> 1. Dell.com/OpenManageManuals にアクセスします。 2. [Dell EMC OpenManage Enterprise] をクリックし、必要なアプリケーションのバージョンを選択します。 3. マニュアルおよび文書 をクリックして、該当のドキュメントにアクセスします。
<i>Dell EMC OpenManage Enterprise ユーザーズガイド</i>	OpenManage Enterprise のインストールおよび使用方法に関する情報が記載されています。	<ol style="list-style-type: none"> 1. Dell.com/OpenManageManuals にアクセスします。 2. [Dell EMC OpenManage Enterprise] をクリックし、必要なアプリケーションのバージョンを選択します。 3. マニュアルおよび文書 をクリックして、該当のドキュメントにアクセスします。
<i>Dell EMC OpenManage Enterprise および OpenManage Enterprise - Modular エディション RESTful API ガイド</i>	Representational State Transfer (REST) API を使用した OpenManage Enterprise の統合に関する情報、および一般的なタスクを実行するための REST API の使用例が記載されています。	<ol style="list-style-type: none"> 1. Dell.com/OpenManageManuals にアクセスします。 2. [Dell EMC OpenManage Enterprise] をクリックし、必要なアプリケーションのバージョンを選択します。 3. マニュアルおよび文書 をクリックして、該当のドキュメントにアクセスします。
<i>Dell EMC SupportAssist Enterprise ユーザーズガイド</i>	SupportAssist Enterprise のインストール、設定、使用およびトラブルシューティングに関する情報を提供します。	Dell.com/ServiceabilityTools
<i>ServiceNow のマニュアル</i>	ServiceNow アプリケーションの使用方法の詳細について参照してください。	https://www.servicenow.com/

Dell EMC サポート サイトからのドキュメントへのアクセス

次のリンクから、Dell EMC 製品のドキュメントにアクセスできます。

- ・ Dell EMC エンタープライズ システム管理マニュアル — www.dell.com/esmmanuals
- ・ Dell EMC OpenManage マニュアル — www.dell.com/openmanagemanuals
- ・ Dell EMC リモート エンタープライズ システム管理マニュアル — www.dell.com/esmmanuals
- ・ iDRAC および Lifecycle Controller マニュアル — www.dell.com/idracmanuals
- ・ Dell EMC OpenManage Connections エンタープライズ システム管理 マニュアル — www.dell.com/esmmanuals
- ・ Dell EMC 保守ツール マニュアル — www.dell.com/serviceabilitytools
- ・ ドキュメントを表示するには、次の手順を実行します。
 1. www.dell.com/support にアクセスします。
 2. [すべての製品の参照] を選択します。
 3. [すべての製品] ページで [ソフトウェア] をクリックして、次の中から必要なリンクをクリックします。
 - ・ 統計
 - ・ クライアントシステム管理
 - ・ エンタープライズアプリケーション
 - ・ エンタープライズシステム管理
 - ・ 公共機関向けソリューション
 - ・ ユーティリティ
 - ・ メインフレーム
 - ・ 保守ツール
 - ・ 仮想化ソリューション
 - ・ オペレーティングシステム
 - ・ サポート
 4. 製品名を選択し、必要なバージョンを選択します。
- ・ 検索エンジンを使用します。
 - ・ 検索ボックスに名前およびドキュメントのバージョンを入力します。

Dell EMC へのお問い合わせ

① **メモ:** アクティブなインターネット接続がない場合は、ご購入時の納品書、出荷伝票、請求書、または Dell EMC 製品カタログで連絡先をご確認いただけます。

Dell EMC では、オンラインおよび電話によるサポートとサービスオプションをいくつかご用意しています。これらのサービスは国および製品によって異なり、お住まいの地域では一部のサービスがご利用いただけない場合があります。Dell EMC のセールス、テクニカルサポート、またはカスタマーサービスへは、次の手順でお問い合わせいただけます。

1. **Dell.com/support** にアクセスしてください。
2. サポートカテゴリを選択します。
3. ページの下部にある **国 / 地域** の選択 ドロップダウンリストで、お住まいの国または地域を確認します。
4. 目的のサービスまたはサポートを選択します。